

〔遺伝資源の収集・評価・保存〕

国内外からのブバルディア遺伝資源の収集・保存

～2012～2014 年における収集結果～

宮下千枝子・鈴木克彰*・竹内浩二*²・三田一也*²・嶋田竜太郎*^{2,3}・村田 実*^{4,5}・大根田順子*² (園芸技術科・*² 島しょセ大島・*⁴ 農振事) *^{現島しょセ八丈}・*³ 現福島県庁・*⁵ 現西多摩普セ

【要 約】ブバルディアの育種および在来品種の保存のため、国内外から原種 2，在来品種 5，パテント品種 13，計 20 種類を遺伝資源として収集した。

【目 的】

大島の基幹品目ブバルディアについては、生産現場から東京オリジナル品種の育成が望まれている。また、主として大島で生産されてきた在来品種は、栽培面積の減少化によりほとんどが消滅しつつある。そこで、国内外から育種素材として有望な原種・品種を導入するとともに、都内の貴重な在来品種を収集し、遺伝資源として保存する。

【方 法】

1. 原種の導入：現在主流のハイブリット系品種は、中南米原産のブバルディア属 3 種 (*Bouvardia longiflora*, *B. ternifolia*, *B. leiantha*) の種間交雑により育成されたと考えられている。そこで、海外よりこれらの原種の導入を図った。
2. 在来品種の収集：都内の生産者圃場で在来品種を探索し、譲渡を受けて収集した。
3. パテント品種の収集：生花店より購入し、挿し木繁殖により保存した。

【成果の概要】

1. 原種の導入：主としてインターネットを用いて、原種を取り扱う業者および公的機関を検索した。その結果、米国で *B. ternifolia* および *B. longiflora* を販売する種苗店があったため、これら 2 種の苗を購入し、個体名を付して保存した (表 1, 図 1)。 *B. ternifolia* の花色は橙色で、既存品種に無い色であった。また、2 種ともに花粉を豊富に産生することを確認した。なお、*B. leiantha* は入手先が見つからなかった。
2. 在来品種の収集：都内で在来品種を探索し、*B. longiflora* とされる「白王冠」およびハイブリット系の「在来赤、ライトピンク、チェリーピンク、ヨホホワイト」、計 5 品種を大島で収集した (表 1, 図 1)。花粉は、「白王冠」では豊富に産生していたが、他の 4 品種では確認できなかった。なお、23 区・多摩地域では在来品種は見つからなかった。
3. パテント品種の収集：「ダイヤモンドボルドー」など 13 品種を収集した (表 1)。「ダイヤモンドライラック」など 10 品種は花粉を有することを確認した。
4. まとめ：ブバルディアの原種 2，在来品種 5，パテント品種 13，計 20 種類を収集し、保存した。このうち 13 種類は花粉を産生することから、育種素材として有望である。
5. 留意点：パテント品種を栽培する生産者は、育種会社などとの契約により切花生産以外での利用を禁じられているが、この切花を小売店などから正規に購入した第三者は、契約の制限を受けない。また、登録品種であった場合も、種苗法第 21 条第 1 項で「新品种の育成その他の試験又は研究のためにする品種の利用に対して、育成者権の効力は及ばない」としている。このため、正規に購入したパテント品種を、育種や試験研究を目的として増殖し、利用することは可能である。

表1 2012～2014年に収集・保存したブバルディア遺伝資源 (*Bouvardia* spp.)

種類	入手先 (導入形態) ^a	学名等	品種・個体名	花の特徴 ^b					
				型	花色	大きさ	花数	香り	花粉
原種 ^c	米国 (ポット苗)	<i>B. ternifolia</i>	BT-1, BT-2	一重	橙	小	多	無	有
		<i>B. longiflora</i>	BL-1	一重	白	大	少	有	有
		<i>B. longiflora</i>	白王冠	一重	白	大	少	有	有
在来 品種	大島 (ポット苗)	ハイブリット系	在来赤	一重	赤	中	多	無	無
			ライトピンク	一重	桃	中	多	無	無
			チェリーピンク	一重	桃	中	多	無	無
			ヨホホワイト	一重	白	中	多	無	無
パテント 品種 ^d	生花店 (切花)	ハイブリット系	ダイヤモンドボルドー	八重	濃赤	中	多	無	無
			ダイヤモンドライラック	八重	桃	中	多	無	有
			グリーンサマー	一重	緑	中	多	無	無
			グリーンマジック	一重	緑	中	多	無	有
			ホワイトシュープリーム	一重	白	中	多	無	無
			ロイヤルスザンヌ	一重	淡桃	中	多	無	有
			ロイヤルダフネ	一重	桃	中	多	無	有
			ロイヤルダフネフレスコ	一重	桃	中	多	無	有
			ロイヤルダフネレッド	一重	赤	中	多	無	有
			ロイヤルニコレット	一重	淡桃	中	多	無	有
			ロイヤルホワイトベルデ	一重	白	中	多	無	有
ロイヤルコリア	一重	淡桃	中	多	無	有			
ロイヤルローザ	一重	桃	中	多	無	有			

a) 入手先: 米国=Logee's greenhouse (コネチカット州ダニエルソン)より購入, 大島=大島生産者より譲渡, 生花店=三田花店 (東京都立川市)より購入。切花で導入した品種は, 挿し木繁殖により保存した。b) 今回導入した遺伝資源について観察により相対評価を行った。切花で導入した品種は, 切花の時点で観察し評価した。花粉: 開花した花の葯から花粉を採集できたものを有, 花粉を採集できなかったもの又は葯が無かったものを無とした。c) *B. ternifolia*は2個体を導入し, クローン苗か実生苗か不明であったため各々「BT-1, BT-2」と個体名を付した。*B. longiflora*は2個体(クローン)を導入し, 個体名を「BL-1」とした。d) de Jong社(オランダ)の品種。

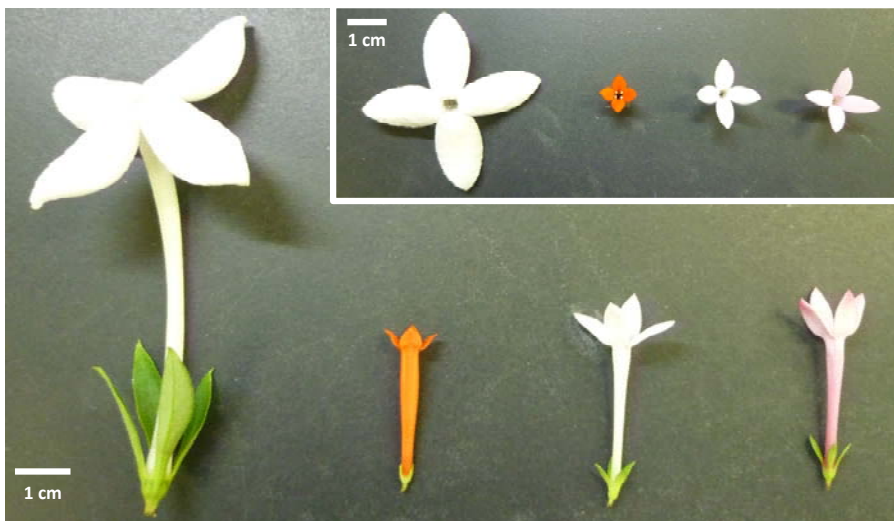


図1 ブバルディアの原種および在来品種の花

左から, *Bouvardia longiflora* (BL-1), *B. ternifolia* (BT-1), ヨホホワイト, ライトピンク。